

くわんこ

市政懇談会を開催します

市民の意見や要望を聞き取り、開かれた市政運営を行うため、市政懇談会を開催します。参加を希望する人は、本秘書課に申し込んでください。

▼とき・ところ

- ・7月5日(火) 西那須野庁舎
- ・7月11日(月) ハロープラザ
- ・7月13日(水) いきいきふれあいセンター

※時間はすべて午後2時から。

▼申込方法 電話か市ホームページから申し込み

▼申込期限 6月20日(月)

▼申し込み・問い合わせ

○本秘書課 ☎(62)7109

在留資格などの相談ができます

外国人生活相談窓口で県行政書士会那須支部の行政書士に在留資格などの相談ができます。お金はかかりません。

- ▼とき 6月24日(金)、7月22日(金)、8月26日(金)、10月28日(金)、11月25日(金)、12月23日(金)、1月27日(金)、2月24日(金)、3月24日(金)
- 午前9時～正午

くわんこ

市民協働推進課

☎(62)7019

防災ラジオ有償貸出の対象者を拡大します

災害のときに避難情報などを聞くことができる防災ラジオ。6月から、希望する世帯や事業所にも有償で貸し出します。

▼拡大範囲 土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域、洪水浸水想定区域(ため池を除く)以外に居住している世帯および事業所

※土砂災害警戒区域などはハザードマップで確認できます。

▼負担金 3000円

▼申込開始日 6月1日(水)

▼その他 1世帯または1事業所につき1台を貸し出します

▼申込窓口

▼本危機管理室、国総務税務課、国総務福祉課、箒根出張所

▼問い合わせ

○本危機管理室 ☎(62)7150

借金で悩んでいませんか

ローンやクレジットカードなど、返しきれない借金で悩んでいませんか。電話や

くわんこ

財務省関東財務局宇都宮財務事務所

☎028(633)6294

国籍事務の取扱庁が変わります

6月1日から、宇都宮地方務局大田原支局で取り扱っていた国籍事務(帰化の申請、国籍取得・国籍離脱の届出)は、宇都宮地方務局戸籍課で取り扱います。

▼問い合わせ

○宇都宮地方務局戸籍課 ☎028(623)0922

建設発生土の受入候補地を公募します

県大田原土木事務所が発注する公共工事の建設発生土を有効に利用するため、民有地の受入候補地を公募します。なお、候補地は一定の要件を満たす必要があります。詳しくは県大田原土木事務所のホームページを確認してください。

▼問い合わせ

○県大田原土木事務所企画調査課 ☎0287(23)5882



今月のテーマ
偽物のセキュリティ警告画面や警告音に注意!

【事例】

○インターネットを使用中に突然警告音が鳴り、「ウイルスに感染したので電話するように」との警告画面が表示された。表示先に電話をしたら、「ウイルスを除去するので、コンビニエンスストアで3万円分のプリペイド型電子マネーを買って番号を教えてください」と言われた。

【アドバイス】

○まずは「偽物ではないか?」と疑い、画面の連絡先に電話しないようにしましょう。
○警告画面や警告音が出ても慌てず、パソコンなどの状態を確認しましょう。
○困ったときは、周囲や消費生活センターに相談してください。

○消費生活センター(いきいきふれあいセンター内) ☎(63)79000
開設時間 平日午前8時30分～午後5時



明治期の生活に触れて～東小学校 水運び体験～

那須疏水の起工記念日である4月15日。東小学校で行われた開こん記念行事で、4年生65人が明治期の水運びを体験しました。地域住民を講師に招いての特別授業で、那須疏水に関する授業を受けた後、水おけやもっこを使い、2人1組で約20メートルの距離を往復。高橋勲太さんは、「昔は川まで水をくみに行っていたことに驚き。蛇口をひねれば水が出るありがたみを実感しました」と、水の重さをかみしめていました。



釣り人でにぎわう 春の箒川～箒川溪流釣り解禁～

4月3日に解禁された箒川溪流釣り。待ちわびた釣りを楽しまうと、早朝5時から約750人の釣り客が集まりました。今回放流されたヤマメやニジマスは、合わせて約3トン。この日は水が冷たく、釣りに適した環境ではありませんでしたが、多い人は50匹ほど釣り上げました。埼玉県から訪れた岩月宏方さんは、「解禁日には毎年来ている。今年は期間中に何度も釣りに来たい」と、箒川への愛を語ってくれました。



環境に配慮した温泉地を目指します～レジ袋に変わるオシャレな紙袋を披露～

塩原温泉郷全体で環境に配慮した取り組みを進めるため、旅館や土産物店などで使用する古紙パルプ配合率100%の紙袋が、このほど披露目されました。これは塩原温泉活性化協議会が「住んでよし! 訪れてまたよし!」を合言葉に、持続可能な観光地を目指す取り組みの一つとして作ったもの。田代茂樹会長は、「地域住民も観光客も気持ちの一つにし、塩原温泉ブランドを誇りにまちづくりをしていきたい」と話してくれました。



ドイツとの歴史に思いをさせて～青木周蔵パネル展～

日本とドイツの160年の友好関係を記念して、明治時代の外交官であり、本市とドイツにゆかりのある青木周蔵のパネル展が旧青木家那須別邸で開催されました。4月9日のオープニングセレモニーには、青木氏の子孫であるニクラス・サルム＝ライファーシャイト氏がオーストリアから来日。本市とドイツのつながりを実感するとともに、青木氏の思い出の品々や写真に思いを寄せ、改めて友好の歴史を感じた時間になりました。